

| | | | | | | | | | |
|----------------------------|--|---------|--|-------------|----------|------|----------|----------|----------|
| 1. 科目名 (単位数) | 臨床心理学 (2 単位) | 3. 科目番号 | SSMP3331 SNMP3331 SCMP3331 SBMP3331 SPMP3331 SJMP3113 EDPS3305 | | | | | | |
| 2. 授業担当教員 | 魏 孝棟 | | | | | | | | |
| 4. 授業形態 | 講義、討議、発表、演習 | 5. 開講学期 | 春期 | | | | | | |
| 6. 履修条件・ 他科目との関係 | | | | | | | | | |
| 7. 講義概要 | 臨床心理学として、不適応や障害、病、苦悩の発生原因や発生過程、回復の過程を探る科学的側面と、問題を抱える人々に寄り添いながら、適応の調整や人格的成長を促進することで問題の解消や軽減を目指す実践的側面との両面を学ぶ。そのために、心理的援助を必要とする人々の心理を理解するだけでなく、問題を理解するアセスメントの視点から各発達段階に生じやすい心理的問題や障害を理解する。また、問題の解決に向かう代表的な援助の理論や技法について理解を深める。 | | | | | | | | |
| 8. 学習目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 精神疾患や発達障害を含めて、心理的問題を抱える人々の心理を理解し、説明できる。 2. 各発達段階における心理的課題や障害を理解し、説明できる。 3. 不登校・いじめ・虐待・自死・非行問題といった代表的な心理臨床の問題を理解し、説明できる。 4. 心理アセスメントの考え方や方法について理解し、説明できる。 5. 主要な心理的援助の理論と技法を理解し、説明できる。 | | | | | | | | |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題 | 講義後に配布したプリントやレジュメを確認することがアサイメントです。 授業中に小テスト・小レポートを実施します。具体的な指示は、授業中に説明します。 | | | | | | | | |
| 10. 教科書・参考書・ 教材 | 【教科書】 特に指定しない。 【参考書】 野田哲郎 (監修) 『まるごとわかる! 精神疾患』株式会社 南山堂、2023。 加賀谷崇文 (監修) 『いちばんよくわかる 図解臨床心理学』成美堂、2018。 | | | | | | | | |
| 11. 成績評価の規準 と評定の方法 | ○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床心理学の構造、面接、査定、地域援助について理解し、説明できる。 2. 臨床心理学の役割を理解し、学んだことを実践の場でどのように応用するかを考察できる。 ○評定の方法 以下の点を総合して評価する。 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>1 授業態度と参加姿勢</td> <td>総合点の 20%</td> </tr> <tr> <td>2 試験</td> <td>総合点の 40%</td> </tr> <tr> <td>3 課題レポート</td> <td>総合点の 40%</td> </tr> </table> | | | 1 授業態度と参加姿勢 | 総合点の 20% | 2 試験 | 総合点の 40% | 3 課題レポート | 総合点の 40% |
| 1 授業態度と参加姿勢 | 総合点の 20% | | | | | | | | |
| 2 試験 | 総合点の 40% | | | | | | | | |
| 3 課題レポート | 総合点の 40% | | | | | | | | |
| 12. 受講生への メッセージ | この講義を通じて、心理的な問題を抱える人々への理解を深め、それを支援する手法について学んでいきます。 初回の授業では、受講に関するルールや成績評価の基準を説明するため、受講を希望する方は必ず出席してください。受講態度と課題に対する積極性も評価の対象です。そのため、事前の連絡なしに授業を欠席したり、遅刻・早退をしたり、授業中に私語、居眠り、携帯電話の使用など、授業に集中することを妨げる行為は減点されますのでご注意ください。 | | | | | | | | |
| 13. オフィスアワー | 授業において知らせる | | | | | | | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | | | | | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | | | | | | | |
| 第 1 回 | オリエンテーション 臨床心理学とは | 事前学習 | シラバスの内容を確認しておく | | | | | | |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる | | | | | | |
| 第 2 回 | 発達過程で起こりうる心の問題 | 事前学習 | 不登校・いじめ・虐待・非行などについての事例などを調べる | | | | | | |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる | | | | | | |
| 第 3 回 | 心の病気と障害：発達障害 | 事前学習 | 発達障害について調べておく | | | | | | |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる | | | | | | |
| 第 4 回 | 心の病気と障害：不安症・強迫症 | 事前学習 | 不安症・強迫症について調べておく | | | | | | |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる | | | | | | |
| 第 5 回 | 心の病気と障害：依存症 | 事前学習 | 依存症について調べておく | | | | | | |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる | | | | | | |
| 第 6 回 | 心の病気と障害：パーソナリティ症 | 事前学習 | パーソナリティ障害について調べておく | | | | | | |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる | | | | | | |
| 第 7 回 | 心の病気と障害：うつ病・双極症 | 事前学習 | うつ病・双極症について調べておく | | | | | | |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる | | | | | | |
| 第 8 回 | 心の病気と障害：統合失調症 | 事前学習 | 統合失調症について調べておく | | | | | | |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる | | | | | | |
| 第 9 回 | 心理的アセスメント | 事前学習 | 心理的アセスメントについて調べておく | | | | | | |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる | | | | | | |
| 第 10 回 | 心理療法①：精神分析 | 事前学習 | 精神分析について調べておく | | | | | | |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる | | | | | | |
| 第 11 回 | 心理療法②：クライエント中心療法 | 事前学習 | クライエント中心療法について調べておく | | | | | | |

| | | | |
|------|---------------------|------|------------------------|
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる |
| 第12回 | 心理療法③：認知行動療法 | 事前学習 | 認知行動療法について調べておく |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる |
| 第13回 | 心理療法④：マインドフルネス | 事前学習 | マインドフルネスについて調べておく |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる |
| 第14回 | 心理療法⑤：家族療法とその他の心理療法 | 事前学習 | 家族療法とその他の心理療法について調べておく |
| | | 事後学習 | 講義内容を復習、要点をまとめる |
| 第15回 | まとめとテスト | 事前学習 | これまでの配布資料やノートまとめておく |
| | | 事後学習 | これまで学習した内容を復習し、理解を深める |